

秋 自 協 第 14 号

令和 7 年 7 月 11 日

秋葉区長 長崎 忍 様

秋葉区自治協議会

会長 渡邊 彩

令和 6 年度区政運営にかかる評価に対する意見について

令和 6 年度 6 月 27 日付新秋地総第 547 号にて依頼のありました標記のことについて、下記の通り意見いたします。

記

令和 6 年度の区政運営については、組織目標に掲げた重点目標の 5 件のうち 1 件を達成し、他 4 件についても一部未達成ではあるものの目標に向けてご尽力いただき、確実な成果を挙げられたことを肯定的に評価いたします。

また、人口減少、気候変動といった新たな課題に対しても柔軟な発想で施策を工夫して展開していただき、感謝申し上げます。

令和 7 年度も引き続き、個々の区民の想い、地域の課題解決に向けて、秋葉区ならではの「資源」を活かした区政運営に努めていただきますよう、お願いいたします。

なお、個別施策に関する意見は、以下に申し添えさせていただきます。

1. わくわく石油楽習については、区内の小学生が自分たちの暮らす地域の文化・資源を学ぶ貴重な機会となっており、引き続きの実施をお願いいたします。
2. Akiha マウンテンプレーパークを小学校の代休日に利用して有効だった前例があり、次年度も小学校の代休日に開催できるよう、調整いただけますと幸いです。
3. 各目標と取り組みに、国際連合の持続可能な 17 の開発目標（SDGs）を対応させて明記していただくような表記方法をご検討ください。
4. アキハスムプロジェクトでは、移住者へのアプローチだけでなく関係人口増加の取り組みを行っており、目標に「関係人口」の用語を明記することをご検討ください。